



大会規定

- 1.【出場資格】日頃レクリエーションとして市民野球を楽しんでいる軟式野球チーム
- 2.【出場チーム数】66チーム
- 3.【チーム構成】監督、コーチを含め23人以内。ただし、各チームは当日に2名追加でき、最大25名の出場登録を認める。なお、当日の追加選手に関してはメンバー表に記載する。プロ野球経験者（海外も含む）は1チーム2人まで認めるが投手としては出場できない。中学生以下の出場登録は認めない。また、主催者の判断により登録をお断りする場合があります。
- 4.【使用球】①試合球は全日本軟式野球連盟公認ケンコーボールA号（ナガセケンコー提供）を使用する。
②参加チームは各試合1個ボールを用意する。
- 5.【表彰】全チームに参加賞。優勝・準優勝を表彰予定。その他個人賞。
- 6.【その他】①出場チームは統一ユニホームを着用。
②出場決定後不参加の場合は参加料を返却しない。
③全試合の結果（翌日予定）、および特集記事（後日）をサンケイスポーツ紙面に掲載。また、サンスポ・イベントホームページでも後日、掲載。
- 7.【大会日程・会場】①大会は原則、毎週日曜日に開催
②会場はサンケイスポーツセンター（埼玉県三郷市）を中心に開催。
⑦雨天順延の場合、原則として翌日曜日に開催。但し、3月12日（日）に試合は行わない。
- 8.【特別グラウンドルール】試合会場のサンケイスポーツセンター（三郷市）では、No.6、8、12、14、16、18の外野後方の避難道路に打球が達した場合は、全て二塁打とする。ただし、避難道路をダイレクトで完全に超えた打球に関しては本塁打とする。
- 9.【予選リーグ】①本大会に予選リーグ制度を採用する。
②予選リーグは、3チーム総当たりで上位1チームが決勝トーナメント進出の権利を有する。
③延長戦は行わない。勝利チームに勝ち点3、引き分けの場合は両チームに勝ち点1が与えられる。勝ち点で並んだ場合は、得失点数、総得点数（多いチーム）、総失点数（少ないチーム）の順で、以降は抽選で上位1チームを決定する。
- 10.【ブロックトーナメント】各ブロックの優勝チームを決めるトーナメント形式の試合であり、シードチーム、各予選リーグを勝ち抜いたチームがその権利を有する。
- 11.【東日本代表決定戦】①東日本大会優勝を決めるトーナメント形式の試合であり、各ブロック優勝3チームに、東北代表を加えた4チームで実施する。
②優勝及び準優勝チームは、大会主催者より表彰される。
- 12.【東西決戦】①本大会優勝チームは、西日本大会優勝チームと戦う東西決戦の出場権利を獲得する。
②優勝チームが東西決戦を棄権する場合、準優勝チームに出場権が移る。
③準優勝チームが東西決戦棄権する場合、本大会からの東西決戦は棄権となる。
④東西決戦は京セラドーム大阪（大阪市）で今夏に開催予定。

- 13.【特別 DH (指名打者) 制】①本大会独自の制度で1人でも多くの選手に出場機会を与える為の制度。
②本大会は予選リーグのみ10人で攻撃できる特別 DH 制(以下「DH」と呼ぶ。但し、プロ野球パ・リーグが適用している DH 制度とは異なる)を採用する。
③DHは「10人目の打者」とし、打順は何番でもよいが守備にはつけない。
④DHへの代打は可能だが、一度交代した選手は再び出場する事はできない。
⑤DHは試合開始前に選ばれ、相手チームと主審に提出するメンバー表に記載する。
⑥DHは試合途中で止めることはできない。
⑦DH制の採用は、チームの自由選択とする。
※ブロックトーナメントからは採用しない

14.【試合規定】

- ①全日本軟式野球連盟規則および本大会規定による。グラウンドルールは試合前に審判より指示する。なお、予選リーグのみ特別 DH 制を採用する。(別項参照のこと)
②試合時間は1試合=2時間以内、最長7イニングスとし、1時間35分を過ぎて(7回を満たさなくても)次のイニングに進まない。次の勝敗が決定しない場合は、タイブレーク方式で決定する。なお、予選リーグは延長戦を行わない。(次項参照)
③予選リーグは、9.を参照のもとに開催する。
④決勝・東西決戦は9イニングスとするが、状況により大会本部が決定する。
⑤降雨、日没などの場合は4回を終了したときに試合完了とみなす。
⑥審判は本大会本部の委嘱する審判員とする。
⑦判定に対する抗議は認めないが、ルール解釈等についての質問等は監督又は主将が行う。
⑧ベンチは組み合わせ組み合わせ上段チームが一塁側に入る。攻守は監督または主将同士のジャンケンで決める。
⑨試合中のファウルボールは攻撃チームが回収する。
⑩登録選手以外の出場を認めない。また、他チームとのダブル登録を禁止する。発覚した場合は両チームとも失格とする。(当日の追加選手がある場合は、メンバー表に記載する)
⑪試合開始時刻より15分以上経過しても9人が集合しない場合は(受付をしていても)、試合放棄として相手チームの不戦勝とする。また、これが両チームの場合は双方試合放棄とする(審判の責任で決定。また、その経過時間は試合時間に含む。)
⑫その他は主催者の決定による。

15.【タイブレーク制度】

- ①規定時間終了もしくは、7回終了時点で同点の場合は、タイブレーク方式により勝敗を決定する。
②終了時の9人(ポジションの変更は認める)により、「一死満塁」の設定で攻撃を行い、得点の多いチームの勝ちとする。
③先頭打者はそのチームの自由とし、試合終了時の打順に基づく。
④走者は打者の前3人が務める(例:4番打者から攻撃の場合は、1番打者が三塁走者、2番打者が二塁走者、3番打者が一塁走者となる)。
⑤イニングは1回のみとし、それでも勝敗が決定しない場合は終了時の9人によるジャンケンで決定する。ジャンケンの順番はタイブレーク終了時の守備番号順とする。

選手のみなさんへ

《球場・大会本部》①サンケイスポーツセンターの所在地は、交通機関は別項の通りです。

②車の駐車場所について（サンケイスポーツセンター・三郷市）

No.3 とNo.19 グラウンドの奥に駐車場がありますのでそちらをご利用ください。サンケイスポーツセンターグラウンド周辺の堤防側の道路は緊急避難道路の為、駐車は出来ませんのでご了承ください。お車でのご来場は、なるべくお誘いあわせの上お越しく下さい。人身・物損・盗難などの事故につきましては、主催者は一切責任を負いません。また、試合の妨げになる場合など、お車の移動を大会本部から要請する場合がありますので、ご協力ください。

《受付》①出場チームは、各戦ごと、試合開始 30 分前までに集合し、チーム代表者が大会本部で受付を完了してください。

②予選リーグ（ブロックトーナメント 1 回戦）の受付時に、大会プログラムを受け取ってください。

《試合》①市民野球大会です。フェアプレーに徹してください。

②試合中、選手はスパイクを履いてください。

③ルールを再確認してください。

④ウォーミングアップを入念に行ってください。

⑤ユニホームはチームで統一してください。

⑥スターティングメンバー表（各自持参）を、審判と相手チームに提出してください。準決勝以降は、大会本部にも 1 部提出してください。

⑦事故防止のため、キャッチャーはヘルメット、レガース、プロテクターを、バッターはヘルメットを着用してください。

⑧試合中または終了後、記者の取材がありましたらご協力ください。

⑨試合終了後は自由解散です。ただし、チーム代表者はスコアカードを大会本部に必ず提出してください。

⑩試合中の事故については、応急処置を行います但其後の責任は負いません。

⑪ベンチ付近の応援者は、打球、素振りなどに十分注意してください。傷害保険の加入は登録選手のみです。

⑫全試合の結果は翌日のサンケイスポーツに掲載。特集記事を後日掲載します。

（サンスポイベントHPにも掲載します）

《食事》①食堂・売店＝サンケイスポーツセンター・クラブハウス内

②弁当＝サンケイスポーツセンター・クラブハウスへお問い合わせください。TEL048-952-3321

《ゴミの持ち帰りについて》グラウンドに持ち込んだゴミは、お持ち帰りいただきますよう、ご協力、お願いいたします。

《雨天時の連絡等》①雨天またはグラウンドコンディション不良に伴う開催可否は、試合当日早朝、主催者が決定いたします。

②試合当日午前 7 時から、下記へお問い合わせください。

◆サンケイスポーツセンター・クラブハウス TEL048-952-3321

◆大会事務局担当者：久野（080-8021-8471）

※必ず、チーム代表者お一人様のみが確認するようにしてください。

サンケイスポーツ「サンスポ野球大会事務局」

〒100-8140 東京都千代田区大手町 1-7-2 TEL：03-3275-8851（平日 10 時～18 時）

FAX：03-3243-9160

E-mail：baseball-jigyo@sankei.co.jp

HP：<http://www.sanspo-jigyo.com>